

豊岡市立小中学校適正規模・適正配置計画（案）説明会
意見・アンケート結果（日高会場）

- 開催日 2021年12月3日（金）19:00～20:15
- 会 場 日高地区コミュニティセンター 多目的ホール
- 出席者 参加者 67名
 教育委員会事務局 10名
- 質疑・意見交換（要旨）

意見・質問	回 答
<p>八代小学校について小規模特認校の導入の要望書をPTAと区長会から出させていただいた。先日、回答をいただいた。先ほどの説明にもあったように今後、保護者や地域の方々と対話を慎重に重ねて進めていくという内容であった。意見交換の場を持っていただけるということでありがたく思っている。</p> <p>八代地区としては、今月でも来月でも準備をしていきたいと思っている。より良い方向性が見いだせるように今後協議をしていきたいと思っているのでよろしくお願ひしたい。</p>	<p>先ほど校區別説明会については来年度からという話をさせていただいたが、八代地区については、PTAとも相談させていただきながら年明けで日程調整をさせていただきたい。</p>
<p>昨年、静修小学校の将来を考える会を立ち上げPTAや地域の役員等で協議してきた。この間、教育委員会と二度ほど地区説明会や意見交換をした。</p> <p>先日、教育委員会にお伺ひし、説明を受けたが、十分な内容が見えない状況である。できるだけ早い段階で判断をした方が良くと思う。</p> <p>ただ、今日の説明でも十分に納得できるまでの内容でないと思っている。</p> <p>一つ目に、今後の協議の進め方で、区内での協議が終わり、意見がまとまった後に、統合の合意・承諾をし、その後に統合準備委員会という計画になっている。我々も地区で話をする場合に、あれはどうなる、これはどうなるのかが分からないままで統合を合意するというのが、なかなかできない。例えば、バス通学がどうなるのか、跡地についても、避難所であったり、投票所であったり、</p>	<p>校區別説明会について、少しでも早く実施することは可能と考えている。</p> <p>計画の策定は12月末となるため、来年になってから相談させていただければと思っている。その中で、不安に思われることも情報交換しながら、検討していきたい。結論が出ていない部分があるのであれば、そういったところも何回も対話をしながらであるとか、市の他の担当者とも調整をしながら考え方をお示しするというのも必要かと思っている。</p> <p>計画策定後については、地域に出向いて対応させていただきたい。</p>

意見・質問	回 答
<p>グラウンドはドクターヘリの着陸するところになっている。この辺がどうなるのか分からないなかで、判断ができない。できることならば、地区内での協議の段階ではっきりしたことを答えていただきたい。教育委員会で分からないのであれば、市の担当に来ていただいて、これはこう、あれはこうするとはっきりさせてもらいたい。統合を判断した後にその辺の協議を進めたいと言われても中身が分からないのに統合するとは言えないと思っている。</p> <p>二つ目に、来年度から校區別説明会をするとあった。静修小学校では、2023年度に統合に向けて動いてはどうかということであったが、来年度の4月以降になると1年しか残っていないので、その中で全てのことが相談できるのかという不安もある。早くに方向を決めてという意見もあるが、例えば、先に統合の合意が必要であるなら、いつまでにとという考えなのか聞かせていただきたい。</p>	
<p>竹野地域では4回ほど統合準備委員会をされて、最終の報告が出た。スクールバスを運行するとある。高橋小学校の要望書ではバス通学の要望が出され、あわせて添乗員をつけてほしいという要望があった。</p> <p>日高地域では西気小学校が統合し、スクールバスが出ていて、そこには先生が乗られて、見守られていると聞くが、そういったことは可能であるのか。</p>	<p>認定こども園の園児のみが乗るバスは、添乗員を付けているケースはあるが、小学生が乗る場合には、添乗員は付けていない。</p>
<p>通学の安全確保の中で、見守りボランティアの協力とあるが、例えば、そのボランティアにバスに乗ってもらうということはあり得るのか。</p>	<p>現状では想定していない。</p>
<p>計画案では、遠距離通学に対する通学支援でバス通学のことが書かれている。小学生は3 km以上がバス通学の基準とあり、検討が必要な場合は、バス通学補助認可審査委員会で協議を行うとなっている。バス通学については、教育委員</p>	<p>バス通学補助認可審査委員会は、教育委員会内にあるもので、距離が基準に満たない場合でも、バス通学が適当であるかどうかを審査し、判断している。</p>

意見・質問	回 答
<p>会ではなく、この委員会が対応されるということか。</p>	
<p>バス通学の許可をお願いしたいときには、個々にこちらから話をしに行けばよいのか。</p>	<p>これまでは、PTA や学校を通じて申請を出してもらっている。</p>
<p>放課後児童クラブについて、基本的には日高小学校に置くと言われているが、竹野地域の統合では、送迎の負担等も考えて竹野小学校とは別にもう一つ置くといった。</p> <p>このあたりは幅があるということか。例えば、問題があるのであれば、静修にも置くという対応が可能か。</p>	<p>竹野小学校と竹野南小学校は、距離が離れていて、通学にもバスで 40 分程度かかる見込みである。竹野小学校まで子どもを迎えに行き、そこからさらに家まで帰ってくるとなると帰宅の時間がとても遅くなる。竹野では距離がかなりあることへの配慮もあり、第 2 放課後児童クラブを置く方向である。</p>
<p>距離、時間ということであるかと思うが、高齢化も進んでいるなかで、例えば、祖父母に迎えに行ってもらおうという保護者もいると思う。そんな時、祖父母が日高小学校まで迎えとなると、車が運転できるときは良いが、そうでないとなかなか難しいということもあるかと思う。そんなことも考えてもらえればと思う。</p>	<p>ご意見を参考にさせていただく。</p>
<p>静修小学校では統合に向けて進むのか、そうでないのかになると思っている。八代小学校では特認校を進めているという話であるが、以前の説明会で特認校はしないと断言されていた。八代小学校をどうこう言うつもりはないが、右往左往する教育委員会の立場はどうかと憤りを感じている。</p> <p>先ほどバスの話が出たが、それも以前から我々は聞いていて、その時は、要望書が出てからでないと検討ができないと言われた。確約してほしいのは、教育委員会で責任を持って要望書を出す前に、バスを出す、出さないの判断をしていただけるのか。</p> <p>小学校の統合の時期が、最初、2023 年の予定だったと思うが、1 年後になっている。それは、八代小学校や日高小学校との兼ね合いでそうなっているのか。</p> <p>例えば、2023 年度に統合したい場合、要望書を提出する期限をはっきり提示していただきたい。それが、2024 年度で</p>	<p>今後は、まず校區別説明会で地域に入らせていただいて、地域の中で検討していただく期間が必要として 2 年程度必要であると考えている。</p> <p>これを少しでも早くということであれば、これまで要望書が出てきているところでは、統合準備委員会での協議が約 1 年間かかるので、1 年前に同意が得られれば、進めていけると考えている。</p> <p>バスについては、まず校區別説明会などで、課題であるとか心配なところを情報提供していただき、持ち帰って教育委員会で検討し、返答をするというような段取りであればと考えている。</p> <p>これまでは計画がないなかで要望書という形で統合を進めていたが、これからは計画で道筋をつけているため、事前に地域や保護者と相談しながら、協議を進めさせていただきたいと考えている。</p> <p>小規模特認校について誤解があるので説明する。八代地区の要望に対して教</p>

意見・質問	回 答
<p>あるなら1年前の4月であるとか、年度内に出してほしいとか、はっきりしていただかないと、要望書をいつの段階で出すべきなのかというのが小規模校の我々としてはすごく気になるところである。正確に最終期限はここまでにしてもらえると次の年には統合できるとか、そういうことをはっきり教えていただきたい。</p>	<p>育委員会は、前に進むかどうかということも含めて地域の方と一緒にこれから相談をしていく。</p> <p>審議会では、小規模特認校については否定的な意見であったので、その意見を踏まえた今回の計画案となっている。</p> <p>保護者・地区から要望が強くあったため、地域の方々と一緒にこれから考えていこうということである。</p>
<p>例えば、1ヵ月や2ヵ月と言ってもらえれば、こちらはそれまでに資料を用意できる。例えば、通学路に関する写真を撮ってほしいとか、意見を上げてほしいとか、そういうことができる。このまま行くと、ずっと分からないことが続きそうだと思う。昨年から言っていることは同じ。だから期間を決めていただきたい。例えば、質問の回答をできるか、できないかで、1ヵ月とか、2ヵ月とか、半年かかってもらってもいいが、そうしてもらった方がやりやすいと思う。</p>	<p>バス通学は、小学校では基準が3km以上となっている。これに照らし合わせると現時点では、久田谷地区は対象になる。ただ、その他の地区については、いろいろな状況を踏まえて判断することとなる。あまり期間をかけずに回答できると考える。</p>
<p>前々回の説明会で小規模特認校はしないと断言されたことが問題なのではと思う。</p>	<p>審議会の意見としては、小規模特認校ではなく、統合の方向がよいという結論が出ていることは事実である。</p>
<p>この計画案では2024年度の4月に統合となっているが、以前に2023年度に統合という資料をいただいた。個人的に1年でも早く統合してほしい思いがあり、1年ずれていて驚いている。</p> <p>もし2023年度に統合するのであれば、例えば、今年の12月31日までなのか、3月31日までなのか、どのタイミングであれば良いのか具体的に教えてほしい。</p>	<p>統合前の協議は協議項目の状況にもよるが、1年程度必要と考えている。今年度中に要望書をいただいて、来年度の早々に統合準備委員会を立ち上げることができれば、可能である。</p>
<p>要望書を3月31日までに出せば、次の1年間で協議して、次の年に統合ということではよろしいか。</p>	<p>それまでにお互いの地域の方々のご意見を聞かせていただきながら、決めないといけないと考える。</p>
<p>八代小学校や静修小学校など、統合する側、小学校が無くなる側の意見は、こういった場で聞くが、逆に相手方の日高小学校の側の意見や心配なことなど、想定されていることなどはないのか。何もなく、このまま進んでいくのか少し疑問</p>	<p>(日高小学校区の住民が 次のとおり応答)</p>

意見・質問	回 答
<p>としてある。受け入れる側にも事情というものはあると思うので、もし何か聞かせていただければ参考になる。</p>	
<p>(日高小学校区の住民の意見として) 子どもが減るのは、どうしようもない事実なので、統合してはどうかと思っている。子どもというのは、大勢の人数のなかで育っていくのと、少数で育つのでは、変わってくるのではないかと個人的に思う。</p> <p>ある校長先生が、「ダイヤモンドは最初からあのように光り輝いた宝石ではない。切ったり、磨いたりされて初めて宝石になる。人間の場合は、良い学校とか、良い教科書では良い人間にはならない。やはり人間同士でしか磨くことはできない。」と言っておられた。そうだとしたら、やはり大人数の方が子どもはしっかり育っていくのではないかと考えている。</p> <p>それから静修小学校のバス通学について、3km以上では確かに久田谷だけが対象かと思うが、道場や夏栗からは冬に雪が積もると歩けない。雪がなくても徒歩で小学生が通学するにはかなり距離があると思う。静修小学校区については、バス通学を検討してほしい。</p>	<p>バス通学の件は、今日は基準があることを説明した。それ以外の件については、ここで詰めることはできないので、その点ご理解いただきたい。</p> <p>先ほどの件で、統合の相手方の日高小学校はどうなのかということである。例えば、奈佐小学校が五荘小学校と統合した時も、竹野の3小学校の統合も同じである。双方が良い気持ちで統合しないと今後のことがあるのでよくない。最もしなければならないことは、教育内容である。統合したときに、どういった教育内容ができるのか。いままでできなかったことができるようになるには、どうすれば良いのか。それから、例えば、静修や八代にはそれぞれ固有の文化がある。伝統的に培ってきたものもあるかもしれない。そういったことを全くなしにして、日高小学校の教育に合わせるという訳にはいかないなので、そこはゆっくり時間をかけて、どのようなカリキュラムを作っていくかが重要になる。そして、双方が気持ちよく統合できればと思う。</p> <p>もう一つ、授業時間は35週と決まっている。学校行事も全部一緒にしよう、地域との行事も全部しよう、ということではできないので、どれを選んで、どれを地域に委ねるのか、地域コミュニティに活躍いただかなくてはならないことは出てくるので、そのようなことも含めて考えていきたいと思う。</p>

■アンケートでの意見（要約）

- 子どもたちのことを最優先に考え、再編を考えてください。
- 早く子どもが多くのことを学んでいける学校になることを望む。早く統合を願う。
- 早くに統合を実現したいと考えている。市教委と考える会、双方の歩み寄りが感じられない1年だったと思う。双方とも柔軟に対応してほしい。
- 出来るだけ早く統合してください。
- 人口の推移、児童生徒数の見通しを踏まえると現在示されている計画案を支持する。八代小学校を特認校にしてほしい旨の要望があるが、特認校設置後の児童数の確保については誰が責任を持つのか。「そうなればいいな」ではなく、教育委員会や行政だけでなく、地元も責任の一端を持つのか。
- 小規模校には、確かに小規模校のメリットがあるが、デメリットと比べるとやはりデメリットの方が大きいと考える。「多様な考えに触れる」「ドッジボールやリレー」「部活」「学校行事」などの面からみても、小規模校ではできない経験のデメリットは大きすぎる。やはり、小学生のうちからいろいろな人、友だちと触れ合える方が、その子の人生にプラスに働くと思う。小小連携、自然学校、修学旅行の交流だけでは、限界があると思う。
- 統合の計画はあくまで枝葉の策だと認識している。根本的に子どもが減少する前提での話の前に今後、10年、20年、30年…と、どういった内容の教育を提供できるのかの「中身」の話をもっと積極的に行っていただきたい。
- 「小規模特認校はしない」という言及があったという意見、あるいは審議会で否定的な答申が出ているなかで、要望が強いからということで話が進んでしまっているのはいかがなものか。もっと丁寧な説明が必要ではないかと思う。
- 市町村単位で統合を推進していないところはあるか。また、小規模校で成功している事例を聞く。
- 保護者の意見が最優先ということであったので、保護者の要望どおり小規模特認校を早く実現できるように進めてほしい。
- 八代小学校へ小規模特認校の導入をよろしく願います。
- 小規模特認校は地区及びPTAのアンケート結果であるため、その方向性で協議を進めてほしい。
- 八代地区の説明会を少しでも早くしていただきたい。子どもたちのことも考えたいと思う。
- 小規模特認校への移行について、地元との協議を早く進めてほしい。
- 地区からの要望がありきでの対応と思うが、市内で統合の例ができてきたので、参考として示してもらえれば、地域も考えやすくなるのではないか。
- 子どもの数が減っていく以上、小学校・中学校の統合は避けられない問題である。計画についてどうかと言われるとすぐに答えは出せないが、言われた通りそれぞれの学校が気持ちよく統合できるように話を進めていかないといけないと思う。
- 統合後に旧小学校区の保護者の方、地域の方がお互いに協力しながら、新たな環境での学校生活を始める子どもたちを温かく見守っていただけるような進め方をしてほしいと思う。

- 統合を考えている校区住民は、統合後のことを一番気にされていると感じた。すり合わせて同時進行する難しさを感じたが、意見を吸い上げる場を重ねることできっとうまくいくと思った。
- 子どもが第一ではあるが、保護者、地域の方々も納得ができるよう計画を進めていただきたい。
- 今後、具体的なお話、説明をお願いしたい。
- 子育て世代の意見をしっかり聞いていただきたい。
- 早い時期での協議の場を設定してもらいたい。その時にはより具体的な回答をお願いしたい。
- 今後の説明会にコミュニティ政策課の出席をお願いしたい。
- 地区内で話し合いをするには意見の中にあつたようにバスはどうなるのか、跡地はどのような活用を考えていくのか等も話し合っておかないと、統合してからではできないし、地域住民の方も納得してくれないと思う。
- 閉校後の施設の有効活用策の具体例を示すべき。
- 日高小学校、静修小学校、八代小学校の統合後、バスは3 kmでなく、2 km以上にしてほしい。赤崎はバスだが、山本は歩いているので。
- 以前の計画はようになったのか。今回の計画はしっかり実行してください。
- 本計画と市幼児教育保育及び放課後児童のあり方計画との今後の進める方向性はどうか。
- 統合後の教育配置の充実は何かあるか。
- 統廃合における財政への影響を示すべき。
- 何においても周辺（山間部）は様々なサービス低下、距離、通学時間等が考えられるが、行政はどう考えているか。
- 適正規模や配置と住民元来の以前からのつながりということは両立しがたいところが多いことは承知のうえだが、小中学校の「適正な」あり方を中心におくならば、どのような形が質の高い教育サービスを合理的な範囲で行えるかだと思ふ。
- 五荘、奈佐の統合でコミュニティ組織の関係が大変だったと聞いている。こども会、育成会等の関係とかも考えてほしい。